

第二次丸亀市観光戦略プラン（案）に関する意見

1. パブリックコメントの概要

意見募集期間 令和8年2月5日(木)～3月6日(金)

意見提出者数 1名(提出)

意見提出件数 1件

2. 意見の概要と市の考え方

番号	意見の概要	市の考え方
1	<p>本計画案は、全体を100とした場合、丸亀城・中心市街地が約40%、港・駅・商店街が約20%、島しょ部が約15%、文化・産業で約15%、そして綾歌・飯山は約3～5%と、丸亀城周辺や中心市街地、島しょ部などに重点が置かれる内容となっています。一方、綾歌町・飯山町地域に関する記述が極めて少なく、レオマワールド、飯野山は象徴的に使いながら、同じ市内でありながら扱いに大きな差があるように感じます。レオマワールド等以外にも、快天山古墳、綾歌三山、湯舟道、畦田キャンプ場など、魅力ある地域資源は数多く存在しますが、十分に活かされていません。市域全体のバランスを重視し、綾歌・飯山地域の魅力も積極的に位置付けた計画となるよう、見直しと充実を強く求めます。</p>	<p>綾歌・飯山地域には、歴史・自然・農業など、多くの魅力的な観光資源が存在していることは十分に認識しております。本プランでは、市内各地域に点在する資源を、「歴史」「自然」などテーマごとに整理して記載しており、ご指摘の快天山古墳等の歴史資源や、飯野山・畦田キャンプ場などの自然資源も、これらの分類の中に含まれております。</p> <p>そのため、ご覧いただいた際に綾歌・飯山地域の記述割合が相対的に少ないように見える部分がございますが、プラン全体としては当該地域の資源も適切に位置付けているものと考えております。</p> <p>一方で、綾歌・飯山地域については、魅力ある資源が多数存在するものの、固有名詞としての掲載が少ないことにより、十分に触れられていない印象を与えてしまった点は真摯に受け止めております。</p> <p>今後は国道438号の整備により、同エリアへの交通利便性が大幅に向上することが見込まれる中、南部地域の観光資源の活用は、交流人口の増加や域内消費の拡大など、本市全体の活性化に向けて極めて重要なテーマであると認識しております。</p> <p>このため、本プランP21 戦略方針1「滞在型・回遊型観光の推進」の施策において、「飯山・綾歌地域における更なる観光資源の活用」を明確に位置付ける方向で追加し、今後も綾歌・飯山地域の魅力を発信に努めてまいります。</p>